

はまだ

HAMADA SHIGIKAI DAYORI

# 市議会 だより

2007年(平成19年)8月1日発行

はまだ市議会だより Vol. 7

## 主な 内 容 頁

定例市議会のあらまし ···· 2

委員会の視察報告 ···· 3 ~ 4

一般質問 ······ 5 ~ 7

議決結果一覧・あとがき ··· 8

## 島根あさひ社会復帰促進センター建設工事に着手

安全祈願をする牛尾昭議長



## 〔議長なんでもメール〕

議長や市議会に対するご意見・ご要望・ご提言などお気軽に寄せください。

必ず議長自ら目を通して回答させていただきます。(住所・氏名を明記の上送信ください)

E-mailアドレス : chairman@city.hamada.shimane.jp

平成19年  
6月

# 定例市議会の あらまし

平成19年6月浜田市議会定例会は6月4日に召集され、会期を20日までの17日間として開催しました。今回市長から提出された案件は、追加提案分も含め、条例改正4件、財産の取得3件、請負契約の締結1件、市道路線関係2件、新たに生じた土地の確認3件、町の区域の変更3件、補正予算2件、専決処分の承認8件、報告6件の合計32件であります。これらの議案の内、条例改正2件と専決処分の承認8件については、委員会付託を省略し原案のとおり可決しました。報告を除くそれ以外の議案は、所管の常任委員会に付託し、慎重に審査いたしました。

## 審議した

### 主な議案の内容

#### (予算関係)

#### ▼ 平成19年度、浜田市一般会計 補正予算(第2号)

この補正予算は、国県補助事業で追加や変更を要する事業及び当初予算編成後に新たに生じた経費

等について調整するもので、歳入歳出総額8230万4千円を増額するものです。補正の主なものは、四役及び議員の期末手当に係る加算率の改正に伴う減額、南極観測船「しらせ」の入港に伴う経費、妊婦一般検診における公費負担回数の変更に伴う経費、地域介護・福祉空間整備等補助金、各種介護予防事業の内容変更に伴う経費、漁業経営安定資金の貸付等であります。

審査の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

#### ▼ 平成19年度、浜田市一般会計 補正予算(第3号)

追加提案となつたこの補正予算是、今議会で提案された浜田市一般会計補正予算(第2号)の調整後になつた急を要する費用について調整するもので、歳入歳出総額2億722万円を増額するものです。

企業再建を図ろうとする法人(ゆうひパーク浜田)に対し事業

再生計画に基づき増資と無利子融資の支援を行う内容であります。

質疑では、「支援を行おうとする施設は、市にとって本当に必要なのか」「無利子融資に対する妥当性や融資返済の担保はどうなのか」「障害者の雇用を積極的に進めるべきではないか」等の質問が相次ぎました。

執行部からは、「浜田のシンボルであり、防災拠点や障害者雇用の場として必要」「無利子融資に対しては、新たなスポンサーが連帯保証人になる。」等の答弁を受けました。

審査の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

#### (第3号) 可決後の浜田市予算総額は、344億3551万2千円

となります。

#### ▼ 財産の取得について

浜田駅北地区開発事業に伴う病院用地、教育用コンピュータ・校務用コンピュータや高規格救急自動車等の財産の取得について、全

て一致で原案のとおり可決しました。

#### (条例関係)

#### ▼ 浜田市税条例の一部を改正する条例について

税収の早期確保と納税意識の向上を目的として前納報奨金制度が創設されています。

この制度は、当初の目的を達成している等の理由から、平成20年度から廃止するための一部改正が提案され、全会一致で原案のとおり可決しました。

この制度は、本当に必要としている等の理由から、平成20年度から廃止するための一部改正が提案され、全会一致で原案のとおり可決しました。

#### (その他)

#### ▼ 新たに生じた土地の確認及び町の区域の変更について

浜田市瀬戸ヶ島町と同下府町に

生じた土地が新たな土地として確認され、それぞれの町の区域に編入されました。これにより浜田市の面積が7万2583・56平方メートル増加となります。

#### ○全国市議会議長会並びに中国市議会議長会の定期総会において議員表彰が行われました。

#### ○全国市議会議長会

・議員20年以上(5名)

・高原好人(日脚町)、湯浅勝(下府町)  
小川泰昭(田橋町)、中村建二(下府町)

・牛尾昭(紺屋町)

・中國市議会議長会

・議員24年以上(1名)

・高見庄平(長浜町)

・議員20年以上(5名)

・高原好人(日脚町)、湯浅勝(下府町)  
小川泰昭(田橋町)、中村建二(下府町)

・牛尾昭(紺屋町)

・議員16年以上(1名)

・江口修吾(長沢町)

・議員12年以上(6名)

・向惇雄(津摩町)、濱松三男(国分町)

・下隅義征(河内町)、牛尾博美(松原町)

・江角敏和(熱田町)、川神裕司(長沢町)

・議員8年以上(4名)

・大谷弘幸(田橋町)、西村健(熱田町)

・三浦一雄(宇野町)、渡谷幹雄(長浜町)

・(名簿順不同)

## 委員会視察報告

## 議会運営委員会

合併以来1年半が経過し、新生浜田市議会も議会運営について新たな挑戦、試行錯誤を繰り返しながら2回目の3月議会を終えたところです。これまでの議会運営、調査特別委員会報告、また新たに設置した常任委員会化した予算委員会の検証も積極的に行なつてきました。今後さらに市民の付託と信頼、市民の視点に立った開かれた議会運営はもとより、議会のもつチェック機能と政策立案機能の向上のため、今回議会運営の先進地として2市を対象に委員会として所管事項の視察研修を実施しました。

対象市とそれとの視察項目は左記の通りです。

**山口県周南市**  
人口15万5千人  
① 定例会の流れ(運営、一般質問)  
② 政務調査費の取扱・情報公開  
③ 政治倫理条例制定経緯

**山口県下関市**  
人口約30万人  
① 定例会の流れ(運営、会派代表質問に関する事項等)  
② 議会中継の概要

支給。また私達が検討中の会派代表質問制も導入。情報公開に関しては早い時期よりインターネットシステム整備事業により議会ライブ中継を実施しています。

浜田市議会が一步進んでいる点もあるが、視察の成果を議会運営に反映させ市民のための議会を目指します。

視察参加議員	
(10名)	
川神裕司	吉田千昭
大谷弘幸	西田 平
江角敏和	岡田治夫
島本鎌利	牛尾博美
下隅義征	牛尾 昭



山口県下関市議場

政治倫理条例も「議員・市長の責務」「市民の責務」を明確にした上で制定した点は参考となりました。

「下関市視察の概要」政務調査費に関しては一人当たり年額36万円

## 福祉環境委員会

5月15日より4日間、行政視察を行ないました。

## 【長野県小諸市】

① 福祉輸送サービス事業の実施状況について

② ISO14001自己適合宣言の取り組み状況について

③ 福祉有償輸送の許可取得済み事業者は、社会福祉協議会と2つのNPO法人があります。

利用者は、限られておりますが実施にあたっては、運送業者からの反対意見は少なかつたそうです。

ISO14001の自己適合宣言については、市職員全員が「気づき」の心で省エネを推進している様子が伺えました。

① 子育て支援施設について  
児童センターを2ヶ所、地域子育て支援センターを7ヶ所設置、今後2ヶ所を新しく設置されるそうです。つどいの広場施設も視察し運営状況について説明を受けました。



埼玉県新座市地域子育て支援センター

【富山県高岡市】	
① 環境と経済の好循環のまちモデル事業について	
② 福祉のまちづくり条例の具体的な取り組みについて	
環境と経済の好循環を地域発の	

視察参加議員	
(9名)	
山田義喜	
鎌原ヤシユ	
三浦保法	
三浦美穂	
西村 健	
大谷弘幸	
角田勝幸	
江口修吾	
美浦美樹	

創意工夫と事務所など幅広い主体の参加によって、生み出す、まちづくりのモデルとなる事業を実施され、ハードとソフト事業から構成されています。

また「福祉のまちづくりモデル重点地区計画」を策定し、高齢者障害者の方にやさしい公共交通のバリアフリー化等、人間尊重の福祉都市を目指し実践されています。この度の視察を踏まえ、今後、調査で得た知識を浜田市の福祉施策向上に役立てて参ります。

# 委員会視察報告

## 産業経済委員会

【京都府亀岡市】

① グリーンツーリズムについて  
② 観光産業の取り組みについて  
妙高市では、「生命地域」を創造していくため、4つのツーリズムを施策の柱に掲げ、農と観光を基軸としたまちづくりが勧められていました。主な取り組みは今年9月オーブン予定の滞在型市民農園、「クラインガルテン妙高」で、20区画に40組の応募があり、遠くは関西・四国方面からも応募があつたと伺いました。スキーラン客の減少により、冬季の観光客が減少し、今後、夏季の客をどう呼び込むかが課題とされていました。

① 水産業を活かしたまちづくりについて

② 観光施策の取り組みについて  
富山湾の三大奇跡、「蜃気楼・ほたるいか・埋没林」を活かした取り組みが行われており、高度衛生管理システムを備えた、荷捌き施設「魚津おさかなランド」が竣工し、隣接する「海の駅 嶽氣楼」は、蜃気楼を見るには絶好のロケーションとなっていました。

【新潟県妙高市】

5月22日より4日間、行政視察を行ないました。概要は次の通りです。

- ① 都市・農村ふれあい特区交流について
- ② 観光立国構想の具現化について

農村交流を促進する取り組みがなされ、自然派志向の都市ニーズへの更なる対応を模索しておられました。また、となりの京都市の観光客をいかに呼び込むかが課題とされていました。

各市の地域資源を活かした取り組みを学び、浜田の良さを発信する取り組みに活かしていきます。



京都府亀岡市役所

### 視察参加議員 (8名)

西田 平晃  
山崎 豊治  
佐々木 豊治  
江角 敏和  
岡田 治夫  
牛尾 博美  
下隅 義征  
高見 庄平

## 建設都市委員会

【熊本県八代市】

① 道路整備事業評価システムについて  
② 市民活動センター（スクエアビル現地視察）  
人口20万4千人で道路（市道）整備の事業採択に関して明確な基準を設けて公平性・公正性を高め、道路行政の透明化を図っています。

市内全ての自治会を対象に道路要望の意向調査を行ない、それを共通の評価基準にもとづいて点数化し整備の優先順位をつけて行なうシステムです。

【熊本県玉名市】

① 住宅バリアフリ化事業について  
② やさしいまちづくり事業について

シルバーハウジング事業は、高齢者の世帯が地域社会のなかで自立して安全かつ快適な生活が出来るよう、福祉施設と住宅施設を取り入れたものです。

### 視察参加議員 (9名)

高原好人  
島本 鎌利  
新田 勝己  
田村 友行  
吉田 千昭  
原田 義則  
濱松 三男  
向 淳雄  
湯浅 勝

- ① 都市計画街路八代線の回廊線について
- ② 都市計画の提案制度について

緑の回廊線は、平坦な地形から利用の多い自転車を都市交通の手段として活用し、併せて歩行者の安全確保のために取り組まれています。

今回、佐賀市の道路評価システムは身近な問題と受けとめました。



熊本県玉名市古閑団地



## 議会を傍聴しませんか

はまだ市議会だより

平成19年8月1日発行

① 地域コミュニティ形成への具体的な取り組みを問う。

② 市木地区で発行している地域情報紙「ほたる」についての評価を問う。

答弁

① 職員の地域担当制や地区まちづくりなど推進委員会など、地域の実情に併せた取り組みとして、行政も地域に出向き実態を伺い、共に知恵を出し合いながら地域コミュニティの活性化に向け、取り組んでいく。

② 地域活動と地区情報紙「ほたる」が一体となって活用されていることは、これから地域の街づくりや地域活動に向けて有効的な先進事例として、受け止めている。

こういう事例がどんどん拡大し拡がっていくことが、新しい街づくりであると認識している。

① 職員の地域担当制や地区まちづくりなど推進委員会など、地域の実情に併せた取り組みとして、行政も地域に出向き実態を伺い、共に知恵を出し合いながら地域コミュニティの活性化に向け、取り組んでいく。

② 地域活動と地区情報紙「ほたる」が一体となって活用されていることは、これから地域の街づくりや地域活動に向けて有効的な先進事例として、受け止めている。

こういう事例がどんどん拡大し拡がっていくことが、新しい街づくりであると認識している。

① 職員の地域担当制や地区まちづくりなど推進委員会など、地域の実情に併せた取り組みとして、行政も地域に出向き実態を伺い、共に知恵を出し合いながら地域コミュニティの活性化に向け、取り組んでいく。

② 地域活動と地区情報紙「ほたる」が一体となって活用されていることは、これから地域の街づくりや地域活動に向けて有効的な先進事例として、受け止めている。

こういう事例がどんどん拡大し拡がっていくことが、新しい街づくりであると認識している。

① 地域コミュニティ形成への具体的な取り組みを問う。

② 市木地区で発行している地域情報紙「ほたる」についての評価を問う。

角田勝幸議員

浜田市総合振興計画について（地域づくり）

角田勝幸議員

三浦一雄議員

携帯電話エリアに対する市の考え方について

平石誠議員

投票率の向上について

三浦美穂議員

子どもの放課後施設について

西村健議員

今後の医療・介護需要への対応について

質問

質問

質問

質問

質問

① 地域コミュニティ形成への具体的な取り組みを問う。

② 市木地区で発行している地域情報紙「ほたる」についての評価を問う。

IP電話から119番通報すれば即座に通報場所が特定できることになった。中山間地域には圈外表示場所（サービスエリア外）が多く、特に災害時の公共施設等を対象とした緊急避難場所での携帯電話の必要性は歴然であるが、行政上の立場から対応策は考えられない。

① 投票率の低下は全国的な傾向である。投票率向上に向けて、広報車の活用、ポスター掲示等を実施し啓発活動に努める。

② 仮設スロープの増設や事務従事者が人的支援を実施している。今後、スロープの増設や、座つて投票が出来る記載台の設置、声をかけやすいようワイヤレスコールを設置していく。

① 放課後児童クラブは、共働き家族や母子家庭の増加などで必要度が高まっている。施設の整備や拡充、指導員の体制、労働条件の向上、研修の充実について問う。

② 新たに小学生全体を対象とした「放課後子どもプラン」の基本方針が示されたが、どのように取り組むのか、今までの居場所づくりとの連携方策について問う。

① 国による療養病床削減計画と入院基本料の引き下げに伴う浜田医療圏域での影響と代替施設としての在宅介護施設の整備計画について聞く。

② 浜田医療センターの駐車場運営は、移転後も現行どおりの方針と聞いている。1時間まで無料とするよう要望する考えはあるか。

① 地域コミュニティ形成への具体的な取り組みを問う。

② 市木地区で発行している地域情報紙「ほたる」についての評価を問う。

IP電話から119番通報すれば即座に通報場所が特定できることになった。中山間地域には圈外表示場所（サービスエリア外）が多く、特に災害時の公共施設等を対象とした緊急避難場所での携帯電話の必要性は歴然であるが、行政上の立場から対応策は考えられない。

① 投票率の低下は全国的な傾向である。投票率向上に向けて、広報車の活用、ポスター掲示等を実施し啓発活動に努める。

② 仮設スロープの増設や事務従事者が人的支援を実施している。今後、スロープの増設や、座つて投票が出来る記載台の設置、声をかけやすいようワイヤレスコールを設置していく。

① 放課後児童クラブは、共働き家族や母子家庭の増加などで必要度が高まっている。施設の整備や拡充、指導員の体制、労働条件の向上、研修の充実について問う。

② 新たに小学生全体を対象とした「放課後子どもプラン」の基本方針が示されたが、どのように取り組むのか、今までの居場所づくりとの連携方策について問う。

① 国による療養病床削減計画と入院基本料の引き下げに伴う浜田医療圏域での影響と代替施設としての在宅介護施設の整備計画について聞く。

② 浜田医療センターの駐車場運営は、移転後も現行どおりの方針と聞いている。1時間まで無料とするよう要望する考えはあるか。

① 地域コミュニティ形成への具体的な取り組みを問う。

② 市木地区で発行している地域情報紙「ほたる」についての評価を問う。

IP電話から119番通報すれば即座に通報場所が特定できることになった。中山間地域には圈外表示場所（サービスエリア外）が多く、特に災害時の公共施設等を対象とした緊急避難場所での携帯電話の必要性は歴然であるが、行政上の立場から対応策は考えられない。

① 投票率の低下は全国的な傾向である。投票率向上に向けて、広報車の活用、ポスター掲示等を実施し啓発活動に努める。

② 仮設スロープの増設や事務従事者が人的支援を実施している。今後、スロープの増設や、座つて投票が出来る記載台の設置、声をかけやすいようワイヤレスコールを設置していく。

① 放課後児童クラブは、共働き家族や母子家庭の増加などで必要度が高まっている。施設の整備や拡充、指導員の体制、労働条件の向上、研修の充実について問う。

② 新たに小学生全体を対象とした「放課後子どもプラン」の基本方針が示されたが、どのように取り組むのか、今までの居場所づくりとの連携方策について問う。

① 国による療養病床削減計画と入院基本料の引き下げに伴う浜田医療圏域での影響と代替施設としての在宅介護施設の整備計画について聞く。

② 浜田医療センターの駐車場運営は、移転後も現行どおりの方針と聞いている。1時間まで無料とするよう要望する考えはあるか。

新築の住宅着工件数を増やす政策は、関連する業種が多いので、波及効果が大きく、地域の産業を活性化するのにきわめて有効である。浜田市は、合併二周年を祈念して、「新築住宅について五年間は固定資産税を免除する」という政策を実施することで、長期低迷を続けている浜田圏域の景気浮上をはかるべきと思うが、実施する考えはないか。

答弁

新築住宅の独自の減免措置は全国では東京都の23区内に限り、新築住宅の取得を税制面から支援し、景気対策や良質な住宅ストックの形成を目的として実施されている。浜田市においては、今年度中に検討するというのではなく、ここ一、二ヶ月のうちに結論が出せるよう早急に提案内容を検討したい。

① 消防・救急体制の充実について  
② 大気汚染について  
③ その他の質問

**新築住宅の五年間固定資産税免除について**

渋谷幹雄議員

質問

新築の住宅着工件数を増やす政策は、関連する業種が多いので、波及効果が大きく、地域の産業を活性化するのにきわめて有効である。浜田市は、合併二周年を祈念して、「新築住宅について五年間は固定資産税を免除する」という政策を実施することで、長期低迷を続けている浜田圏域の景気浮上をはかるべきと思うが、実施する考えはないか。

答弁

新築住宅の独自の減免措置について五年間は固定資産税を免除する考えはない。

答弁

① 浜田市の教育委員会や各部署が管理する施設の遊具について緊急点検したが、危険な遊具の報告は無い。

② 遊具の定期点検を実施しているが、台帳や点検簿の未整備部分については、今後整備していく。

③ より迅速に利用者の声を聞くため管理者や通報先の表示については、関係部署で検討したい。

④ 対応策を検討する。

三浦保法議員

質問

**遊具の安全性について**

新築住宅の独自の減免措置は全国では東京都の23区内に限り、新築住宅の取得を税制面から支援し、景気対策や良質な住宅ストックの形成を目的として実施されている。浜田市においては、今年度中に検討するというのではなく、ここ一、二ヶ月のうちに結論が出せるよう早急に提案内容を検討したい。

① 消防・救急体制の充実について  
② 大気汚染について  
③ その他の質問

**一般家庭用ごみの収集について**

佐々木豊治議員

質問

**一般家庭用ごみの収集について**

新築住宅の独自の減免措置は全国では東京都の23区内に限り、新築住宅の取得を税制面から支援し、景気対策や良質な住宅ストックの形成を目的として実施されている。浜田市においては、今年度中に検討するというのではなく、ここ一、二ヶ月のうちに結論が出せるよう早急に提案内容を検討したい。

① 消防・救急体制の充実について  
② 大気汚染について  
③ その他の質問

**地域経済の構造分析と地元企業育成について**

川神裕司議員

質問

**地域経済の構造分析と地元企業育成について**

新築住宅の独自の減免措置は全国では東京都の23区内に限り、新築住宅の取得を税制面から支援し、景気対策や良質な住宅ストックの形成を目的として実施されている。浜田市においては、今年度中に検討するというのではなく、ここ一、二ヶ月のうちに結論が出せるよう早急に提案内容を検討したい。

① 消防・救急体制の充実について  
② 大気汚染について  
③ その他の質問

**限界集落・危機的集落への対応について**

新田勝己議員

質問

**限界集落・危機的集落への対応について**

## 議決結果一覧

## 市長提出議案

	議案番号	件名	議決結果等
条例議案	議案第69号	浜田市職員の退職料、退職給与金、扶助料及び死亡給与金の特例に関する条例に基づく退職料及び扶助料の年額を改定する条例の制定について	原案可決
	議案第70号	浜田市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
	議案第71号	浜田市工場誘致条例の一部を改正する条例について	原案可決
	議案第72号	浜田市営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
予算議案	議案第84号	平成19年度浜田市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
	議案第86号	平成19年度浜田市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
一般事件議案	議案第73号	財産の取得について(浜田駅北地区整備事業に伴う病院用地)	原案可決
	議案第74号	財産の取得について(教育用コンピュータ、校務用コンピュータ及び関連機器)	原案可決
	議案第75号	財産の取得について(高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材)	原案可決
	議案第76号	市道路線の廃止について	原案可決
	議案第77号	市道路線の認定について	原案可決
	議案第78号	新たに生じた土地の確認について	原案可決
	議案第79号	町の区域の変更について	原案可決
	議案第80号	新たに生じた土地の確認について	原案可決
	議案第81号	町の区域の変更について	原案可決
	議案第82号	新たに生じた土地の確認について	原案可決
	議案第83号	町の区域の変更について	原案可決
	議案第85号	製造請負契約の締結について(浜田市基盤図データ作成業務)	原案可決
	承認第1号	専決処分の承認について(浜田市税条例の一部改正)	承認
承認議案	承認第2号	専決処分の承認について(浜田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正)	承認
	承認第3号	専決処分の承認について(平成18年度浜田市一般会計補正予算第8号)	承認
	承認第4号	専決処分の承認について(平成18年度浜田市公共下水道事業特別会計補正予算第5号)	承認
	承認第5号	専決処分の承認について(平成18年度浜田市農業集落排水事業特別会計補正予算第5号)	承認
	承認第6号	専決処分の承認について(平成18年度浜田市生活排水事業特別会計補正予算第5号)	承認
	承認第7号	専決処分の承認について(平成18年度浜田市簡易水道事業特別会計補正予算第5号)	承認
	承認第8号	専決処分の承認について(平成19年度浜田市老人保健医療事業特別会計補正予算第1号)	承認
	報告第4号	専決処分の報告について(物損事故の損害賠償の額の決定)	報告
報告	報告第5号	専決処分の報告について(物損事故の損害賠償の額の決定)	報告
	報告第6号	専決処分の報告について(物損事故の損害賠償の額の決定)	報告
	報告第7号	平成18年度浜田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
	報告第8号	平成18年度浜田市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
	報告第9号	専決処分の報告について(物損事故の損害賠償の額の決定)	報告

## 議会報告案件

件名	議決結果等
特別委員会の中間報告について(島根あさひ社会復帰促進センター調査特別委員会)	報告

## 議会提出案件

件名	議決結果等
議員派遣について	原案可決

委 委 委 委 委 委 委 委 委 委  
員 員 員 員 員 員 員 員 員 員  
佐 下 平 三 新 島 三 浦 山 崎  
々 木 豊 文 保 勝 錄 美 横 晃

議会だより編集委員会  
副委員長

また、島根あさひ社会復帰促進センターの起工式が6月14日に行われました。この事業により、約300人の新規雇用や4億円程度の収増、そして地元産業界への多大な経済効果が見込まれています。「ゆうひパーク浜田㈱」の再生とともに浜田市活性化への起爆剤となるように議会としても万全を期して臨みます。

あとがき